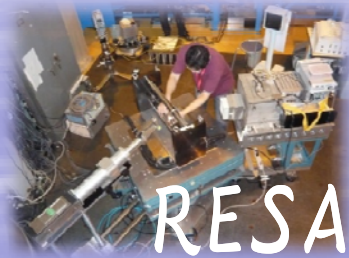


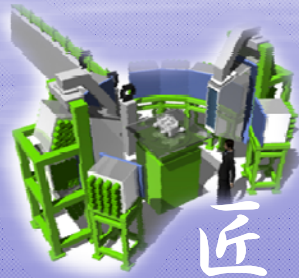
# 中性子による材料工学研究の将来を考えるシンポジウム

## -RESA、匠の連携-

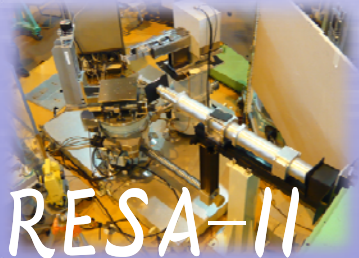
平成20年度末からのJ-PARC/MLFの工学材料回折装置「匠」の共用開始を前に、JRR-3に設置されているRESAおよびRESA-IIとの役割分担や連携について議論し、匠の共用が開始してからも、両装置を上手に使い分けることで、効率良く研究成果を生み出せる環境作りを早急に進める必要があります。そこで、RESA・匠のユーザーおよびフロポザーの皆様方と今後の中性子利用に関して集中的に議論できる場を設けるため、「中性子による材料工学研究の将来を考えるシンポジウム-RESA、匠の連携-」と題して下記に示す研究会を開催致します。皆様、奮ってご参加ください。



RESA



匠



RESA-II

**開催日時：2008年6月20日（金）13時00分～17時00分**

**開催場所：武蔵工業大学世田谷キャンパス3号館メモリアルホールA**

### プログラム：

- (1) 13時00分：開会挨拶
- (2) 13時05分：【講演1】RESAにおける最近の成果
- (3) 13時35分：【講演2】匠の現状報告および応用の可能性
- (4) 14時05分：【講演3】RESAにおける今後の利用形態

休憩（14時35分～14時55分）

- (5) 14時55分：【自由討論】—中性子を利用した材料工学研究の未来像—

- ① JRR-3の将来計画について（15分）
- ② RESAと匠の連携について（20分）
- ③ パネルディスカッション（45分）

秋田貢一（武蔵工業大学・JAEA客員）  
 鈴木裕士（量子ビーム/JAEA）  
 ステファヌス ハルヨ（J-PARC/JAEA）  
 秋田貢一（武蔵工業大学・JAEA客員）

目時直人（先端基礎研/JAEA）  
 鈴木裕士（量子ビーム/JAEA）  
 議長：森井幸生（量子ビーム/JAEA）

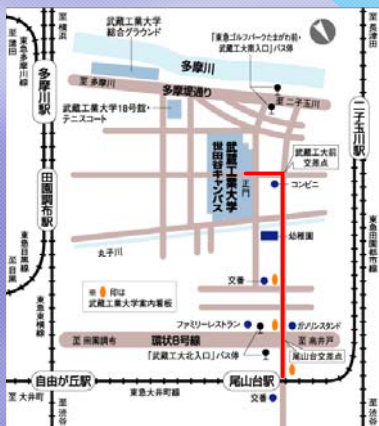
パネラー：友田 陽（茨城大学）、今福宗行（日鐵テク/リサーチ）  
 ステファヌス ハルヨ（JAEA）、鈴木裕士（JAEA）  
 秋田貢一（武蔵工大・JAEA客員）

- (6) 16時15分：【講演4】中性子応力評価・材料評価に関する今後の戦略

友田 陽（茨城大学）

- (7) 16時55分：閉会挨拶

秋田貢一（武蔵工業大学・JAEA客員）



**東急大井町線尾山台駅より徒歩12分**

- ・徒歩で来場の方は正門を通りそのまま3号館においでください。
- ・自家用車で来場の方は正門で入構手続きをお願いいたします。